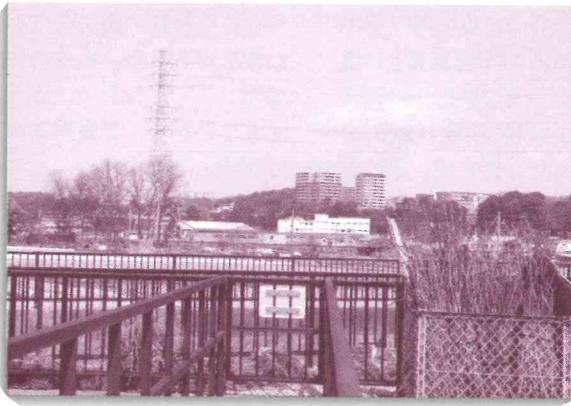


# 歴 史 書

5

2015  
No. 219



# 通 信

信玄が御座城を築こうとした「ほしのや」／黒田 日出男

歴史書新刊ニュース〈3・4月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈3・4月〉

2015年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

# 信玄が御座城を築こうとした「ほしのや」

黒田 日出男

(東京大学名誉教授)

『甲陽軍鑑』はじつに興味深いテキストである。新著『『甲陽軍鑑』の史料論—武田信玄の国家構想一』(校倉書房、2015年2月刊)に取り組んで再確認させられた。例えば、その第六章に書いたことだが、『甲陽軍鑑』には、武田信玄の「国家構想」が書かれていた。それは関東中心の国家構想であり、相模国にある「ほしのや」の地を「日本一の名地」と見て、そこに信玄の御座城を築城し、京・堺の町人を集住させて「新鎌倉」と呼ぶ都市を建設しようと目論んでいたのだった。かれがこんな国家構想を抱懐していたとは! そんなことは、無論、古文書や古記録には絶対に書かれはしない。『甲陽軍鑑』を軽視する古文書・古記録実証主義者が気づくはずもない。このわたしの本を読んでも、古文書や古記録で裏付けられないといって、中々信用しようとしないであろう。

しかし、戦国時代の出来事などには、古文書や古記録に記されないことが無数にある。そのことを心底思い知るべきだろう。古文書や古記録に書かれていなることは「史実」と認めない、そういう頑迷固陋な古文書・古記録実証主義者は放っておくとして、この国家構想の信憑性をど

うやって検証・検討していくことができるだろうか。信玄の国家構想の場合はとくに厄介だ。かれは志を遂げることなく、元亀四年四月十二日に病死してしまった。この構想は具体化されなかったのである。だから、テキストの内容、そこにある「手がかり」の検討・検証によって、この国家構想の信憑性を確かめていくしかない。

わたしは、この国家構想に記されている二つの地名、すなわち「ほしのや」と「あきの山」に着目した。検討・検証のプロセスは第六章をお読みいただくとして、その作業は、武田信玄の地図収集を気づかせてくれたのであった。信玄の軍法の核心は地図だったのである。一か所だけ示そう。三方原の戦いについては、有名な犀ヶ崖の一件がある。大勝した武田軍が油断し、徳川方の奇襲にあって犀ヶ崖に落ちて多数の死者を出したとされる。『甲陽軍鑑』には、それに反論した記述がある(卷六、『甲陽軍鑑大成』第一巻、163頁)。

信玄公の合戦ハ、はたらきまへに、とりかけんとおもふ国のゑづをもつて、各侍大将うちより、そのくにのけんなんの場をさたして、一の手・二の手・よこや

り・わきぞなへ・うしろぞなへ・こにだ奉行、所によりてまほるはた・ゆふぐん・をさへぜいなど、申すことハリ候て、そつじに、かけなどへころびおちる儀、いづかたにても、さのミこれなし。さやうにいたすを、甲州の軍法といふ。

つまり、武田の軍法の核心は絵図にある。『甲陽軍鑑』の語る武田軍の軍法、あるいは信玄の戦争のかなめには、熱心な絵図収集・作成と、絵図による徹底した作戦行動の検討があつたのであり、それ故、『甲陽軍鑑』は歴史地理的にも読まねばならないのであった。それ故、犀ヶ崖での武田軍の転落に関する反論は、次のように具体的である(同、162頁)。

又、「信玄衆、さいがだけへおちたる」と申ひはんも、無穿鑿にて、我がみかたをそしる心也。子細ハ、家康衆・信長武者、のく所を、信玄衆をふてゆかば、まづ、はま松がた、さいがかけへとびこみたらんにこそ、武田がたの軍兵も、かけへとびこまんづれ。敵右へにぐるに、何とて甲州勢、ひだりのさいがかけへとび入らん。たとへとびいりても、それがぶしのよハみになる事にてもなし。たゞ町人のひはんにあひにたる儀なり。

敵が右へ逃げるのに、どうして武田軍が左の「犀ヶ崖」へ飛び込むはずがあろうか、とあって、地理的にリアルな記述であるように思われる。

寡聞にして、武田氏の絵図・地図

に着目した先学をわたしは知らない。もしも『甲陽軍鑑』に親しんでいれば、これだけでなくて、随所に地図を重視した記述のあることに気づく筈だ。信玄の収集した絵図群は、勝頼の滅亡によってすべて失われてしまったのだろうか。わたしは、信玄の絵図学や『甲陽軍鑑』の歴史地理学に挑戦する必要を痛感している。もしかすると、信玄の収集した絵図がどこかに残っているのでは、とも考え始めているところである(幻想かも知れないが)。

最初の話題に戻ろう。

『甲陽軍鑑』には、相州の「ほしのや」が何度か登場する。最初は、小田原へ使者にいった原隼人・内藤修理が見てきて報告したのであった。彼らのつくった絵図もあったのだろう。その次は永禄十二年のことだ。碓氷峠から南下してきた信玄が小田原城を攻囲し、三増峠の合戦に勝利して帰国した際に、そこを遠望している。すなわち「金田ヨリ御見分有テ、堅固・はんじやう共にとゝひたる地、と御ほめ被成候。馬場美濃守ハ猶以ほめ候」とある(末書上巻、『甲陽軍鑑大成』第二巻、275頁)。信玄は、永禄十二年八月~十月の小田原攻めと三増合戦の行軍の途次で、相模川右(西)岸から「ほしのや」を遠望したのだった。馬場信春を調査にいかせようとしたが、このときはさすがに断念している。

ところで、「ほしのや」とはいったい何処なのか。そこは「日本一の名地」であると言い得るのであろうか。

坂東三十三所靈場第八番に星谷寺

がある。小田急線の「座間駅」を下車して五分ほどのところだ。通称は「星の谷（ほしのや）寺」。今は平地にあるが、かつては背後の山にあった。小字に「星の谷」があり、その周囲の「東大門」「西大門」「大坊谷戸」という小字からも、そこにあったことが明瞭だ。座間谷戸山公園という大きな公園があるが、その一角の「伝説の丘」の辺りが、元の星谷寺があったところである。座間市役所もすぐ近くにある。わたしは歩くのが好きだから、座間駅を出発して、御座城が構想された地をぐるっと一周してみた。約八千歩といったところだろうか。

相模川対岸に位置する金田の方から眺めると、盛り上がって見える。わたしが二度目に出かけてデジカメで撮影した金田方面から遠望した「ほしのや」一帯を示そう。城郭史については素人同然のわたしだが、ここは巨大な城を築くのに適地であると感じた。城郭史の専門家たちならどんな判断を下すだろうか。ご意見を賜りたいものだ。もちろん、専門家だけに呼びかけるつもりはない。信玄や武田氏のファン、武田の軍法や戦国城郭の愛好者たちに呼びかけたい。信玄のように相模川を隔てて金田から「ほしのや」を遠望しませんか、その前に、武田信玄の国家構想を読んで、ゆっくりと「ほしのや」一帯を歩いてみませんか。

その上で、もしも信玄が天下を取

ることが出来たなら、かれはこの「ほしのや」の地に御座城を築いただろうか、と問うてみよう。

信玄たちは、「ほしのや」が十分に水を確保できる地であるか、この点を調べたがっていた。かれらは、結局、それを確かめることが出来なかつたのだ。代わってわたしが調べた結果、「ほしのや」を含む相模原台地は「地下水位が低く、狭長な浸食谷壁や谷底低地のほかは、地下水位が低く採水が困難で、村の成立や開発が遅れていた」（『日本大百科全書10』40頁、小学館、1986年）地であった。永禄十二年の小田原攻めの帰途に、もしも馬場信春が「ほしのや」に調査に行けていたら、恐らく御座城の築城にふさわしい地ではないと判断したであろう。遠望した限りでは「日本一の名地」であったが、実は水の確保に難点があったのだ。信玄の国家構想は、そうした「ほしのや」に御座城を築いて新鎌倉を建設するとしている。馬場信春が「ほしのや」に調査に行けなかったとする『甲陽軍鑑』の記述との見事な合致だ。すなわち、地下水位が低いという「ほしのや」の地理的条件は、この構想が永禄末・元亀初年のものであることを端的に物語ってくれているのである。

(表紙写真) 鳩川橋付近より「ほしのや」方面を望む

# 新刊ニュース

3・4月発行図書

\*発売は予定のものもあります

## 歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

### 黒板勝美の思い出と私たちの歴史探究

黒板伸夫・永井路子編

四六判 240頁 2,500円

吉川弘文館〔4月刊〕

戦前の日本史学界を牽引した大歴史家！ 没後70年、甥で古代史研究者の黒板伸夫と歴史小説家の永井路子が語る、知られざる実像。

978-4-642-08271-6

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 考古学的思考の歴史

B. G. トリッガー著／下垣仁志訳

B 5 判 522頁 12,000円

同成社〔3月刊〕

古典考古学から最新の理論まで、考古学の思考法の歴史的展開を、世界的な観点から描ききった大著。待望の邦訳、ついに完成。

978-4-88621-689-2

### 脱進化の考古学

川西宏幸著

A 5 判 640頁 13,000円

同成社〔4月刊〕

現代に至る考古学的思考を通観し、世界の集落遺跡の分析をもとに、脱進化論の可能性に心を寄せながら、考古学とは何なのかをあらためて問い合わせます。 978-4-88621-696-0

### 関東条里の研究

関東条里研究会編

B 5 判 260頁 9,200円

東京堂出版〔3月刊〕

考古・文献・地理学の研究成果を集約し、研究が未開なまま残されてきた関東地方の条里制を詳述。

978-4-490-20897-9

### 海浜型前方後円墳の時代

(公財)かながわ考古学財団編

A 5 判 306頁 5,000円

同成社〔3月刊〕

海から目視でき交通の要衝に築造された前方後円墳を列島規模で取り上げ、立地の理由や築造の背景などを考察しその歴史的意義に迫る。 978-4-88621-692-2

### 古代国家形成期の東国

眞保昌弘著

B 5 判 250頁 9,000円

同成社〔3月刊〕

関東・東北の官衙や寺院遺跡の遺構や瓦などの遺物から読み取れる交流の様相を分析し、古代東国在地社会の動向を解明する。

978-4-88621-691-5

### 江戸築城と伊豆石

江戸遺跡研究会編

A 5 判 274頁 6,000円

吉川弘文館〔4月刊〕

江戸城の石垣や城下の建設に用いられた伊豆石はいかに切り出され江戸まで運ばれたのか。江戸城普請に関わった人びとの姿にも迫る。 978-4-642-03469-2

### 古代の都市と条里

条里制・古代都市研究会編

A 5 判 368頁 2,800円

吉川弘文館〔4月刊〕

都城の王宮跡、地方の官衙跡、五畿七道各地の水田遺構…。最新の発掘成果をわかりやすく解説し、日本古代史に新地平を拓いた足跡！ 978-4-642-08268-6

**日本史**

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

**古都・商都の軍隊**

近畿 地域のなかの軍隊 4

原田敬一編

四六判 248頁 2,800円

吉川弘文館〔3月刊〕

古さと新しさが併存する近畿地方で、軍隊がいかに存在したのかを探る。在郷軍人会の成立など、民衆の視点からも軍隊を問い合わせます。

978-4-642-06476-7

**近世日本の勝者と敗者**

敗者の日本史 16

大石 学著

四六判 292頁 2,600円

吉川弘文館〔4月刊〕

「徳川の平和」に異議申し立てを唱えた「敗者」たち、最後は敗北に直面した幕府の動搖…。知られざる時代の側面に迫る近世編総論巻。

978-4-642-06462-0

**帝国支配の最前線**

植民地 地域のなかの軍隊 7

坂本悠一編

四六判 320頁 2,800円

吉川弘文館〔4月刊〕

明治初年以降、台湾・南樺太・満洲・朝鮮・南洋群島の旧植民地に、軍隊はいかに関わったのか？ 現地軍隊の動向を、地域ごとに追究。

978-4-642-06479-8

**東アジアの中世城郭**

女真の山城と平城 城を極める

臼杵 勲著

A5判 180頁 2,200円

吉川弘文館〔4月刊〕

金や清を建国した女真族の城郭を、日本・朝鮮の城郭と比較検討。山城が発展した共通性や機能の相違点を探り、辺境のイメージを覆す。

978-4-642-06483-5

**古代に真実を求めて**

古田史学論集第十八集 盗まれた「聖徳太子」伝承

古田史学の会編

A5判 260頁 2,800円

明石書店〔3月刊〕

多元史観に基づく古代史論集。特集「盗まれた『聖徳太子』伝承」は、從来聖徳太子のものとされてきた伝承・事績が実はだれのものであったのかを、九州王朝説の立場から論証する。家永三郎との聖徳太子論争について振り返る古田武彦氏へのインタビューを収録。

978-4-7503-4153-8

**源義経と壇ノ浦**

人をあるく

前川佳代著

A5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔4月刊〕

壇ノ浦で“打倒平家”を果たした後には、河内源氏棟梁の後継者として、兄頼朝との対決が待っていた。信念を貫いた生き方を蘇らせる。

978-4-642-06788-1

**禁裏・公家文庫研究 第五輯**

田島 公編

B5判 482頁 12,000円

思文閣出版〔3月刊〕

東山御文庫本を中心に、近世の禁裏文庫所蔵の写本や、公家の諸文庫収蔵本に関する論考・史料紹介・データベースを収載するシリーズの第五輯。

978-4-7842-1792-2

**日記・古記録の世界**

倉本一宏編

A5判 750頁 12,500円

思文閣出版〔4月刊〕

日記とは何か、古記録とは何か、記録することの意味、記主や伝来をめぐる諸問題など、単に日記・古記録を利用するだけにとどまらない35論考を収録。

978-4-7842-1794-6

**現代語訳 吾妻鏡 15**

飢饉と新制

五味文彦・本郷和人・西田友広編

四六判 286頁 2,800円

吉川弘文館〔4月刊〕

隠居した北条時頼は依然政治に関与する。諸国の暴風等の被害で、將軍宗尊親王の上洛は延期。弘長新制と呼ばれる幕府法令も出される。

978-4-642-02722-9

**知って得する日本史話**

野呂肖生・高橋ひろ子著

A5判 304頁 1,800円

山川出版社〔4月刊〕

史話のなかには事実か疑わしい話もあるが、なぜこのような話がうまれたのかを考えると興味深い。楽しく読める日本史の事件や人物などの裏話が満載。

978-4-634-59080-9

## 日本のものづくり遺産

国立科学博物館産業技術史資料情報センター監修  
B5判 232頁 1,800円 山川出版社〔4月刊〕

明治以降の日本の科学技術で貴重かつ生活文化に影響を与え、未来技術遺産に登録された技術遺産のすべてを解説しビジュアル紹介する。  
978-4-634-15068-3

## 皇族元勲と明治人のアルバム

写真師丸木利陽とその作品  
研谷紀夫編  
A5判 192頁 1,800円 吉川弘文館〔4月刊〕

御用写真師として活躍し、独自の技法を確立した丸木利陽。皇室・元勲ほか143枚の写真で浮かび上がる、明治人と激動の時代の姿。  
978-4-642-08274-7

## 律令国司制の成立

古代史選書14  
渡部育子著  
A5判 248頁 5,500円 同成社〔4月刊〕

孝徳・天智朝段階から、大宝令で完成した国司制を、制度的形態や史的事件等、諸要素を相互に関連づけ、古代国司制を総括する試み。  
978-4-88621-697-7

## 百済寺院の展開と古代日本

李炳鎬著  
A5判 328頁 9,500円 塗書房〔4月刊〕

百済寺院の瓦当・塑像・伽藍配置などが新羅や日本などの周辺諸国に与えた影響を検討し、古代東アジアの仏教伝播過程において百済が重要な役割を果たしたことを考察する。  
978-4-8273-1275-1

## 古代史をひらく

独創の13の扉  
古田武彦著  
四六判 300頁 3,200円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

神武天皇はどこから来たのか、「日出する処の天子」とはだれか、吉野ヶ里の仮想敵国とは…。本書では、古代史の魅力豊かな世界を、斬新な視点から浮き彫りにする。  
978-4-623-06670-4

## 古田武彦の古代史百問百答

古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編  
四六判 388頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

九州王朝説を軸に40年以上にわたり新たな古代史像を明らかにしてきた古田武彦。読者からの187項目に及ぶ質問に答える形でその議論の焦点や全容を示す。  
978-4-623-06935-4

## 日本古代の自己認識

田中聰著  
A5判 446頁 10,000円 塗書房〔3月刊〕

国家から異文化集団とされた、蝦夷・隼人・南島人等を主な検討素材として、自己—他者間の相互認識の淵源について考えるための新たな視角を提供する。  
978-4-8273-1273-7

## 日本古代の王宮構造と政務・儀礼

志村佳名子著  
A5判 376頁 7,000円 塗書房〔4月刊〕

①王宮の空間構成と政務・儀礼空間の形成、  
②政務の形式と官人勤務制度、③儀礼の構造と君臣秩序の研究視角から、古代国家の政治形態の制度的変遷とその特質を考察する。  
978-4-8273-1274-4

## 日本古代都城制と城柵の研究

阿部義平著  
A5判 326頁 9,000円 吉川弘文館〔3月刊〕

藤原京から平城京に遷り、都城へと発展した宮都の構造とは。また、東北に築かれた城柵の実態とは。都城と城柵に考古学から迫る。  
978-4-642-04619-0

## 日本古代の軍事武装と系譜

津野仁著  
B5判 328頁 13,000円 吉川弘文館〔3月刊〕

弓・鎧・轡など武装に関わる考古遺物の変遷と画期を解明。武装の地域性にも注目して、東アジアの事例と比較検討し、その系譜を辿る。  
978-4-642-04620-6

## 日本古代『論語義疏』受容史の研究

高田宗平著  
A5判 446頁 13,500円 塗書房〔4月刊〕

日本古代典籍所引『論語義疏』と旧鈔本『論語義疏』等を比較検討、また『論語義疏』を引く日本古代典籍の性格、成立時期等を考察し、歴史学からその受容の解明を試みる。  
978-4-8273-1276-8

## 平安王朝の五節舞姫・童女

天皇と大嘗祭・新嘗祭 墓選書120

服藤早苗著

B5判 264頁 2,300円

培文房〔4月刊〕

大嘗祭・新嘗祭の五節舞姫・童女の実像から、平安期の儀式の神事から娯楽への変遷や身分・ジェンダーといった問題を考察し、遊女=聖なる存在とした網野善彦氏らを批判。

978-4-8273-3120-2

## 鎌倉幕府統治構造の研究

歴史科学叢書

上杉和彦著

A5判 364頁 10,000円

校倉書房〔3月刊〕

鎌倉期の国家的取扱体制における鎌倉幕府と朝廷の関係を考察。用途を収める立場および取る立場において幕府の関わりの歴史的展開に特に重点をおいた。

978-4-7517-4600-4

## 三浦一族の中世

歴史文化ライブラリー400

高橋秀樹著

四六判 224頁 1,700円

吉川弘文館〔4月刊〕

実像が見直されている三浦氏。宝治合戦で滅ぶも佐原系三浦氏や三浦和田氏らは中世末まで存続した。一族の興亡から中世を見つめます。

978-4-642-05800-1

## 山名宗全

金吾は鞍馬毘沙門の化身なり

山本隆志著

四六判 368頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

守護大名の雄として室町幕府を左右する権勢を誇り、応仁の乱では西軍大将として活躍した山名宗全。本書では、その武勇ばかりが強調されてきた宗全の実像を、都市京都という舞台とともに解明する。

978-4-623-07358-0

## 織田信長権力論

金子 拓著

A5判 432頁 6,500円

吉川弘文館〔4月刊〕

近年の研究によって、新時代を切り拓く「革命児」といわれた信長像が描かれている。史料を丹念に読み解き、信長権力の実態を解明。

978-4-642-02925-4

## キリスト教大名

読みなおす日本史

岡田章雄著

四六判 218頁 2,200円

吉川弘文館〔4月刊〕

戦国時代末期、伝來したキリスト教。多くの武将が入信した動機とは？ 統一権力に抑圧され、追放される過程から彼らの思いを読み解く。

978-4-642-06589-4

## 徳川光圀

悩み苦しみ、意志を貫いた人

吉田俊純著

四六判 232頁 3,500円

明石書店〔2月刊〕

権威に屈せず、民に仁政を施したとする徳川光圀は名君として誉れが高い。しかし一方では困難や矛盾を解決できず、煩悶したのである。本書では、光圀の世子決定事情、初政の人事、西山隠棲、寺社整理などを通じて、悩み苦しみながらも意志を貫き通した生身の人間としての光圀像を描く。

978-4-7503-4127-9

## 徳川社会と日本の近代化

笠谷和比古編

A5判 730頁 9,800円

思文閣出版〔3月刊〕

明治政府が独立を堅持できたのは、徳川社会があったからであるが、どのような力を、いかにして形成したのか。多分野の研究者が総合的に究明。

978-4-7842-1800-4

## 幕藩政アーカイブズの総合的研究

国文学研究資料館編

A5判 504頁 8,500円

思文閣出版〔3月刊〕

幕政・藩政文書それぞれの管理・伝来について具体的に検討。各藩で文書管理の実務にあつた者達へ焦点を当て、幕藩文書管理の歴史への新知見を示す。

978-4-7842-1798-4

## 大坂蔵屋敷の建築史的研究

植松清志編著

B5判 176頁 4,800円

思文閣出版〔4月刊〕

各藩の大坂蔵屋敷の敷地や立地、屋敷の変遷、建築構成や空間構成などについて、都市との関連も考慮に入れつつ、指図や文書史料を用いて検討する。

978-4-7842-1724-3

## 近世の公家社会と京都

集住のかたちと都市社会

登谷伸宏著

A5判 392頁 8,000円

思文閣出版〔4月刊〕

公家町の形成・変容過程の解明を通じて、公家町を中心とした京都の都市空間の特質を明かす。あわせて、公家の集住・居住形態、町方社会との関係を検討。

978-4-7842-1795-3

## 角倉一族とその時代

森 洋久編

A 5 判 600頁 8,800円 恩文閣出版〔4月刊〕

京都・保津川開削で有名な角倉了以に代表される「吉田・角倉家」とそれを取り巻く人々の事業、技術や資料を様々な観点から論じる。日文研共同研究の成果。

978-4-7842-1797-7

## 森林の江戸学 II

徳川の歴史再発見

徳川林政史研究所編

A 5 判 232頁 2,600円 東京堂出版〔3月刊〕

江戸の人びとが育ててきた“暮らしをまもる森林”へのまなざし。近世の治山・治水を理解するために必読。好評書の続編が登場。

978-4-490-20896-2

## 松陰の歩いた道

旅の記念碑を訪ねて

海原 徹著

A 5 判 298頁 2,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

下田踏海事件や安政の大獄連座などに関わる一方、討幕の思想家として志士たちに多大な影響を与えた吉田松陰。本書では、全国各地に残る松陰ゆかりの記念碑をすべて紹介しつつ、その行動と思索を辿り、また人気の秘密を探る。

978-4-623-07346-7

## 馬と人の江戸時代

歴史文化ライブラリー-398

兼平賢治著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔3月刊〕

盛岡藩領の南部馬に注目し、武具・農具としての役割や、人馬をとりまく自然環境を読み解く。馬と人の営みから江戸社会を描く。

978-4-642-05798-1

## 近世大坂の町と人

読みなおす日本史

脇田 修著

四六判 296頁 2,500円 吉川弘文館〔3月刊〕

豊臣氏滅亡後、大坂は町人の町となった。“水の都”的構造、盛り場の誕生、経済活動、強靭な町人意識、文化人など商都の魅力に迫る。

978-4-642-06587-0

## 歴史のなかの『夜明け前』

平田国学の幕末維新

宮地正人著

四六判 556頁 4,800円 吉川弘文館〔3月刊〕

島崎藤村が幕末期の人間模様を描いた『夜明け前』。その舞台である地域の人々の、小説よりも多様な姿や物語の歴史的背景を描く。

978-4-642-03844-7

## 近代日本軍事力の研究

歴史科学叢書

山田 朗著

A 5 判 374頁 10,000円 校倉書房〔4月刊〕

近代日本がどんなタイプの軍事力を構築しようとしたのか、その思想・制度・兵器体系はどうであったか、そしてどのような戦争・戦闘をもたらしたのか。

978-4-7517-4610-3

## 帝国日本の技術者たち

歴史文化ライブラリー-399

沢井 実著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔3月刊〕

総力戦遂行のため、大量に必要とされた航空機・電波兵器・鉄道などの技術者たち。帝国日本の拡大を支えた彼らの実態に迫る。

978-4-642-05799-8

池上彰の現代史授業 21世紀を生きる若い人たちへ

平成編③21世紀はじめの十年 9・11と世界の危機

池上 彰監修・著

A B 判 48頁 1,600円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

池上彰がおくる好評の現代史シリーズ・平成編第3巻では、9・11が世界を震撼させた2001年以降の、21世紀はじめの十年を解説。テロとの戦いの時代が到来、リーマン・ショックが世界経済に打撃をあたえる一方、日本では民主党が政権交代をはたす。

978-4-623-07169-2

池上彰の現代史授業 21世紀を生きる若い人たちへ

平成編④平成二十年代 世界と日本の未来へ

池上 彰監修・著

A B 判 48頁 1,600円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

池上彰がおくる好評の現代史シリーズ・平成編第4巻では、東日本大震災の発生以降を解説。世界に「アラブの春」とよばれる民主化の動きがうまれ、日本ではエネルギー問題や領土問題が注目されるなか、自民党政権が復活する。

978-4-623-07170-8

## 戦後日本のアジア外交

宮城大蔵編著

A 5 判 312頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

戦後日本はアジア諸国とどのような関係を築いてきたのか。本書は、太平洋戦争、戦後賠償、全方位外交、東アジア共同体構想まで、戦後日本とアジアの政治経済関係、そして活躍した人々を分かりやすく紹介する初めての通史である。

978-4-623-07216-3

## 世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

### もういちど読む山川世界史用語事典

世界史用語事典編集委員会編

A5判 296頁 1,500円 山川出版社〔4月刊〕

多数の世界史教科書に記述されている基本用語を、世界史の流れにそって配列した読む事典。「引く辞典」としても活用できるよう巻末に項目索引をおく。978-4-634-64062-7

### 司馬遼太郎が本当に伝えたかった世界の歴史

歴史から学ぶとはどういうことか

川原崎剛雄著

四六判 224頁 2,200円

明石書店〔3月刊〕

司馬遼太郎が「街道をゆく」で訪れた世界各地を「世界史」の視点から追体験することにより、司馬が本当に伝えたかったメッセージを探っていく。人間と自然の関わりを中心に据えながらこれからの「人間の在りよう」を考察する。978-4-7503-4106-4

### もういちど読む山川世界現代史

木谷 勤著

A5判 256頁 1,500円 山川出版社〔4月刊〕

19世紀後半の帝国主義時代から21世紀の現在まで、世界の動きをわかりやすく記述した通史。歴史の岐路に立つ現代人必読の教養書。

978-4-634-64068-9

### 現代中東の国家・権力・政治

ロジャー・オーウェン著

A5判 472頁 3,000円 明石書店〔2月刊〕

中東地域に近代國家がどのように成立したのか、國家建設後に政治体制がいかに定着していくのかを構造的に論考する。中東政治のダイナミズムを、ポスト・コロニアルな社会に共通する現象として、国際的な比較研究の俎上にのせた中東政治学・政治史の名著。978-4-7503-4140-8

### 日本のモスク

イスラームを知る14

店田廣文著

A5判 112頁 1,200円 山川出版社〔4月刊〕

「日本のモスク」への調査を通して、滞日ムスリムの社会的活動や、コミュニティの歴史と展開、そして次世代への課題を探る。

978-4-634-47474-1

### ピューリタン革命の世界史

国際関係のなかの千年王国論

岩井 淳著

A5判 360頁 6,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

17世紀の国際関係のなかで、ピューリタン革命の主導勢力たる独立派が、どのように形成され、何を主張し、革命に勝利した後はいかに変容したかを探る。

978-4-623-07277-4

### ドイツ文化 55のキーワード

宮田真治・畠山 寛・濱中 春編著

A5判 296頁 2,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

クリスマス、啓蒙、ナチズム…いまのドイツ入り口に、多彩な文化の相貌が浮かびあがる。現在の姿を取るにいたった歴史的経緯を平易に説明。ドイツ文化を知る必携書。

978-4-623-07253-8

### 〈食〉から読み解くドイツ近代史

南 直人著

四六判 304頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

18世紀から第一次世界大戦までの近代ドイツ史を〈食〉という視点から多角的に読み解く。ドイツの食文化を象徴するジャガイモとコーヒーの歴史をたどり、工業化や都市化による食生活の変化を分析する。978-4-623-07279-8

### イタリア文化 55のキーワード

和田忠彦編

A5判 304頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔4月刊〕

半島、地中海、ヴァチカン、ルネサンス、ファンズム、スローフード。複眼的な視点から多様な文化を立体的に描き出す、イタリア文化を知る必携の一冊。978-4-623-07268-2

### ある反戦ベトナム帰還兵の回想

W. D. エアハート著／白井洋子訳

四六判 480頁 3,500円 刀水書房〔4月刊〕

高校卒業と同時に理想と使命感に燃えてベトナム戦争に従軍、負傷後帰還してからの苦闘の日々。小説形式の自伝。この時代と戦争の貴重な証言である。978-4-88708-420-9

**文化史**

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

**国家の周縁**

特権・ネットワーク・共生の比較社会史

田村愛理・川名隆史・内田日出海編

A5判 360頁 4,500円

刀水書房〔3月刊〕

社会の本質は差異にある。西洋・中東・日本…世界の様々な国の周縁で、差別を逆手に取り、村を越え国境を越え、したたかに生きてきた人びとの諸相。978-4-88708-421-6

**〈日本幻想〉表象と反表象の比較文化論**

野田研一編著

四六判 370頁 4,000円

ミネルヴァ書房〔4月刊〕

〈日本幻想〉とは何か。英米文化圏における比較文化／自己再帰的なまなざし。そこから生成される新たな想像・構想力を探る。

978-4-623-07149-4

**第一次大戦と西アフリカ**

フランスに命を捧げた黒人部隊「セネガル歩兵」

小川 了著

A5判 400頁 5,000円

刀水書房〔4月刊〕

20世紀の2度の世界大戦で、フランス領西アフリカから戦地に送り込まれた18万人を超る黒人兵＝セネガル歩兵の実態を、西アフリカ研究の泰斗が究める。978-4-88708-422-3

**明治・大正・昭和**

絵葉書地図コレクション 地図に刻まれた近代日本を読む

鈴木純子著

A5判 176頁 2,500円

明石書店〔2月刊〕

絵葉書が大衆化した日露戦争から第二次大戦までの、国内各地および日本支配下の朝鮮、台湾、樺太、満州に及ぶ、地図がモチーフの貴重な絵葉書をカラーで紹介。地図を読み解くことで記念や観光などの表層に隠れた近代国家建設の歩みや時代相が浮かび上がる。978-4-7503-4134-7

**国体論はなぜ生まれたか**

明治国家の知の地形図

米原 謙著

四六判 314頁 3,200円

ミネルヴァ書房〔4月刊〕

「国体」は近代日本社会を金縛りにした言葉だった。治安維持法や天皇機関説事件の背景、さらには終戦時に問題となった「国体護持」…。国体論とは何だったのか。思想としての国体論が誕生する現場に戻り解明する。978-4-623-07344-3

**グラストンベリーの女神たち**

イギリスのオルタナティヴ・スピリチュアリティの民族誌

河西暎里子著

A5判 470頁 3,500円

法藏館〔3月刊〕

グラストンベリーで始まった女神運動を事例として、現代イギリス社会に見られる新しい宗教現象の意義を考察。ユニークな視点の新感覚のレポート。978-4-8318-7448-1

**考証 日本靈異記 上**

本郷真綱監修

A5判 424頁 8,000円

法藏館〔3月刊〕

日本最古の説話集を、歴史学の手法で興福寺本を底本に、校異、注釈を行い、地図や新刻の説話等の関連史料を網羅。

978-4-8318-5697-5

**ダウン症の歴史**

デイヴィッド・ライト著

四六判 256頁 3,800円

明石書店〔2月刊〕

中世、啓蒙主義の時代、そして施設隔離政策と優生学の時代をへて獲得した社会統合への道のりの中で、ダウン症・知的障害はどう認識され、位置付けられてきたのか。ダウン症のある人々の歴史を、医学的進展の面だけでなく社会的・政治的文脈から捉え直す論考。978-4-7503-4132-3

**近代京都における小学校建築**

1869～1941

川島智生著

A5判 380頁 7,000円

ミネルヴァ書房〔3月刊〕

日本初の小学校制度を発足させた京都で、小学校建築はいかなる変容を遂げたのか。本書は、小学校の原点ともいえる京都の校舎を辿ることで、近代日本の小学校建築史を解明する初の試みである。978-4-623-07029-9

**増補新訂 足利学校の研究（新装版）**

川瀬一馬著

B5判 408頁 20,000円

吉川弘文館〔3月刊〕

「日本最古の学問所」を究める不朽の名著を四十年ぶりに完全復刻。膨大な史資料を精査して詳述する。蔵書目録・索引・追補・解説付。

978-4-642-02924-7

## 新刊ニュース（文化史・伝記）

### 陶磁器ワラ包装技術の文化史

宮木慧子著

B5判 182頁 12,000円 吉川弘文館〔3月刊〕

ヨーロッパに輸出された陶磁器の生産や流通過程で展開されたワラ包装。中国・韓国の事例も検討し、デザイン性や造形的特質を解明。

978-4-642-08198-6

### 萬葉悲別歌の意匠

平館英子著

A5判 360頁 10,000円 塙書房〔4月刊〕

『萬葉集』中の挽歌における死別や相聞における別れとは異なる生別離について考察し、別離がもたらす時間的空間的距離の把握に移ろう人の情感の展開を捉えようと試みる。

978-4-8273-0122-9

### 日本酒の近現代史

酒造地の誕生 歴史文化ライブラリー401

鈴木芳行著

四六判 240頁 1,700円 吉川弘文館〔4月刊〕

全国の老舗酒造家たちは、酒税の改変や灾害、不況、戦争など、激動の時代をいかに乗り越えてきたのか。酒造500年の歴史を描く。

978-4-642-05801-8

### アメリカ・ハワイ日系社会の歴史と言語文化

朝日祥之・原山浩介編

A5判 292頁 6,500円 東京堂出版〔3月刊〕

南北アメリカ（ハワイ含む）の日系住民関係資料の発掘調査・研究。言語学・歴史学・移民研究など諸分野へ新たな知見を提供。

978-4-490-20899-3

### 辻占の文化史

文化学の進展から見た呪術的心性と遊戯性

中町泰子著

A5判 332頁 8,000円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

かつて、夕刻の辻で偶然の言葉を聞き、吉凶を占った辻占は、近世後期に紙面に展開する豊かな占い文句になって展開した。文字になった辻占とは何か、聞く占いから読む占いへと変容した占いの世界に光を当てた文化史。

978-4-623-07225-5

### 百貨店で〈趣味〉を買う

大衆消費文化の近代

神野由紀著

四六判 240頁 2,500円 吉川弘文館〔4月刊〕

〈百貨店〉という文化。紳士になるためのファッショント、風流道具、人形玩具…。百貨店が創出した「良い趣味」の大衆化を探る。

978-4-642-08275-4

### 葬式は誰がするのか

葬儀の変遷史

新谷尚紀著

A5判 208頁 3,500円 吉川弘文館〔4月刊〕

葬法の歴史を追跡。各地の葬送事例から、葬儀と担い手（隣近所と家族親族）の変遷を民俗学の視点で解明し、現代の葬送事情も紹介。

978-4-642-08199-3

### 辰野金吾

美術は建築に応用されざるべからず

河上眞理・清水重敦著

四六判 256頁 2,500円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

建築界の礎を築き、東京駅丸の内駅舎など日本を代表する建築作品を設計したことで知られる辰野金吾が目指した〈美術建築〉とは。新たな資料を元にその足跡を丹念に辿りなおし、従来とは異なる辰野像を提示する。

978-4-623-07360-3

### 遊楽としての近世天皇即位式

庶民が見物した皇室儀式の世界

森田登代子著

四六判 240頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔3月刊〕

「厳肅な催し」といったイメージに包まれた天皇即位式の意外な実態。豊富な図像や町触（市中掲示板）、公家日記の分析を駆使し、庶民にとつて胸躍る遊楽であった近世の即位式を活写した天皇即位式案内書。

978-4-623-07189-0

## 伝記

### 前野良沢

生涯一日のごとく

鳥井裕美子著

四六判 320頁 2,500円 思文閣出版〔3月刊〕

これまで『解体新書』刊行を中心に論じられてきた良沢の生涯を、彼の著訳書や周辺資料から再検討。平成25年に大分県より発行された同名書籍の新装版。

978-4-7842-1786-1

## 地 理

### 近畿の名城を歩く 滋賀・京都・奈良編

仁木 宏・福島克彦編

A5判 324頁 2,400円

吉川弘文館〔4月刊〕

佐和山城・安土城・伏見城・郡山城…。訪れる者を魅了する中世城館跡。最新の発掘成果に文献による裏付けを加え、名城80を紹介。

978-4-642-08265-5

## 雑 誌

### 日本歴史

4月号（第803）＝3月刊  
5月号（第804）＝4月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

A5判 130頁 各741円 吉川弘文館〔3・4月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の――

# 人文社会図書新刊案内

2015. 3 · 4

## 明石書店

- 認識・TAIWAN・電影 映画で知る台湾 野嶋 剛著 四六判 1,600円 1月  
帝国日本のアジア研究 総力戦体制・経済リアリズム・民主社会主义 辛島理人著 A5判 5,000円 1月  
原発輸出の欺瞞 日本とベトナム、「友好」関係の舞台裏 伊藤正子・吉井美知子著 四六判 2,500円 2月  
東北地方「開発」の系譜 近代の産業振興政策から東日本大震災まで 松本武祝著 四六判 3,500円 3月

## 法藏館

- 清沢満之が歩んだ道 その学問と信仰 藤田正勝著 四六判 1,900円 4月

## ミネルヴァ書房

- よくわかる宗教学 櫻井義秀・平藤喜久子編著 B5判 2,400円 3月  
遺伝子組換えは農業に何をもたらすか 椎名 隆・石崎陽子・内田 健・茅野信行著 四六判 2,800円 3月  
現代日本における都市メカニズム 赤枝尚樹著 A5判 5,000円 3月  
異人論とは何か 山 泰幸・小松和彦編著 A5判 6,000円 3月  
地域卸売企業ダイカの展開 佐々木 聰著 A5判 7,000円 3月  
図書館情報学教育の戦後史 根本 彰監修 中村百合子・松本直樹・三浦太郎・吉田右子編著 A5判 18,000円 3月  
政治理論 猪口 孝著 A5判 3,200円 4月  
入門 企業社会学 マーティン・ジョセフ著／松野 弘訳 A5判 3,500円 4月  
人文地理学への招待 竹中克行編著 A5判 3,000円 4月  
環境と共生する「農」 古沢広祐・蕪栗沼ふゆみずたんぽプロジェクト・村山邦彦・河名秀郎著 四六判 2,800円 4月  
アジアのなかのジェンダー 〔第2版〕 川島典子・三宅えり子編著 A5判 2,800円 4月  
災害復興におけるソーシャル・キャピタルの役割とは何か  
D・P・アルドリッチ著／石田 祐・藤澤由和訳 A5判 4,000円 4月  
長期不況克服への経済学 相沢幸悦著 四六判 3,200円 4月  
メディアは環境問題をどう伝えてきたのか 関谷直也・瀬川至朗編著 A5判 4,000円 4月  
映画とイデオロギー 加藤幹郎監修・杉野健太郎編著 A5判 4,200円 4月  
映画とテクノロジー 加藤幹郎監修・塚田幸光編著 A5判 4,200円 4月  
メディア・コンテンツ産業のコミュニケーション研究 樺島榮一郎編著 A5判 5,000円 4月  
日本において都市社会学はどう形成されてきたか 松尾浩一郎著 A5判 7,000円 4月  
近代日本の労務供給請負業 西成田 豊著 A5判 8,000円 4月

## 歴懸ニュース

- ◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを次の9書店で開催中です(かっここの数字はフェア開始の日付)。◇天童市 TENDO 八文字屋(2006年7月～)  
／◇新潟紀伊國屋書店新潟店(2007年8月～)松江市今井書店グループセンター店(2008年6月～)／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店(2010年4月～)◇大阪市喜久屋書店阿倍野店(2013年11月～)／◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店(2013年11月～)／◇大阪市ジュンク堂書店上本町店(2013年11月～)／◇神戸市ジュンク堂書店三宮駅前店(2014年6月～)／◇出雲市今井書店出雲店(2014年7月～)…お近くにお越しの折には、是非お訪ねください。
- ◆今年もまた全国101書店で、歴史書懇話会の売れ行き良好書をセットにした「歴史書ベストフェア」が始まっています。小田原城の写真の入った紺色の帯が目印です。「いにしえから未来への道導(みちしるべ)」「人生を変える、この1冊」が今年のキャッチコピー。読者の皆様に迎えて頂ける、そんな歴史書をお届けするのが私たち歴史書懇話会の役目です!
- ◆私たちは毎年1月末に、首都圏の特設店の皆さんと共に今年の企画説明会・研修会・史料館等の見学会を行っています。今年は太平洋戦争敗戦から70年の節目を迎えた事を機会に、国立公文書館で終戦の詔勅と企画展「明治の学び」を見学しました。同館の見学者はまだ少ないので、是非ご覧になる事をお奨めします。現在の企画展は「JFK—その生涯と遺産」です(～5月10日)。

◇3月半ば土曜の午後、小さな集いに参加する機会がありました。東京大学を退職なさる深沢克己先生を囲む「公開談論集会—歴史・交流・他者—」です。とても充実した午後のひと時を過ごすことができました。

中でも忘れないのは、「ISIL」による人質殺害から始まり現在の世界中を包む「憎しみの連鎖」に話が及び、先生がカミュの『異邦人』から« Il faut comprendre »\*を引用しながら、「憎むという事は対象に対する理解を拒否する事になります」と話して下さったことです。それは、「理解しなければダメです」というサラマノ(登場人物)の言葉でした。「理解するきっかけを作るのは対象を憎まない事(もしくは)好きになる事」という意味合いでいた。先生の元で指導を受けた方々との談論の中で「先生から研究対象を好きにならなければ……と言われたけれど、研究対象が批判されるべきものなので、とても好きにはなれなかった」と、当時の気持ちを改めて先生に伝えた方がいたことが、この話のきっかけでした。

この集いでは多くの事を学びました。そして私には「初めから理解する事を拒否している処にこそ、この現代世界を包み込んでいる対立、憎しみの連鎖がある…」、だからこの連鎖を断ち切るのは「理解する事を拒否しない事だ」と納得できたことが、何よりも貴重な経験となったのです。

(FN)

\*この鍵となる言葉« Il faut comprendre »のもつ重みを、お伝えできたかが気がかりです。以下原文と訳文の当該部分を引用しました。お役に立てれば幸いです。

« Il faut comprendre, disait Salamano, il faut comprendre. » Mais personne ne paraissait comprendre (...) / 「…「わかってください。わかってもらいたいものだ」とサラマノはいっていたが、だれ一人理解したとは見えなかつた。…」(『異邦人』窪田啓作訳)

## 2015年〔歴史書ベストフェア〕

\*出品／参加書店一覧\*

みちしるべ

### いにしえから未来への道導

#### 明石書店

日韓でいっしょに読みたい韓国史

徐毅植・安智源・李元淳・鄭在貞著 君島和彦・國分麻里・山崎雅稔訳	2,000円
靖国神社と歴史教育 又吉盛清・君塚仁彦・黒尾和久・大森直樹編	2,500円
戸籍と国籍の近現代史 遠藤正敬著	3,000円
古写真に見る幕末明治の長崎 姫野順一著	2,000円

#### 思文閣出版

講座 日本茶の湯全史 第1巻 中世 茶の湯文化学会編	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第2巻 近世 茶の湯文化学会編	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代 茶の湯文化学会編	2,500円
東寺百合文書を読む 上島有・大山喬平・黒川直則編	2,500円

#### 東京堂出版

くずし字解説辞典（普及版） 児玉幸多編	2,200円
くずし字用例辞典（普及版） 児玉幸多編	5,800円
日曜日の歴史学 山本博文著	1,500円
続 日曜日の歴史学 山本博文著	1,600円

#### 刀水書房

十字軍の歴史 【刀水歴史全書86】 A. ジョティシュー著／森田安一訳	3,800円
魔女と魔女狩り 【刀水歴史全書87】 W. ベーリンガー著／長谷川直子訳	3,500円
歴史を変えた火山噴火 自然災害の環境史【世界史の鏡】 石 弘之著	1,600円
歴史としての東日本大震災 口碑伝承をおろそかにするなかれ 岩本由輝編	2,200円

#### 同成社

新版 入門者のための考古学教室 山岸良二著	1,900円
三内丸山遺跡 岡田康博著	1,800円
新羅神と日本古代史 出羽弘明著	1,900円
偽りの日本古代史 井上 亘著	1,800円

#### 塙書房

平家の群像 安田元久著	900円
平家物語の虚構と真実 上 上横手雅敬著	900円
平家物語の虚構と真実 下 上横手雅敬著	900円
新編 わたしの法隆寺 直木孝次郎著	1,165円

**法 藏 館**

修験道小事典 宮家 準著	1,800円
歴史のなかに見る親鸞 平 雅行著	1,900円
中世勧進の研究 中ノ堂一信著	1,600円
日蓮と神祇 佐々木 馨著	1,600円

**ミネルヴァ書房**

日韓歴史問題とは何か 木村 幹著	2,800円
戦争という見世物 木下直之著	2,800円
大英帝国博覧会の歴史 松村昌家著	3,800円

**山川出版社**

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海 靖編	1,500円
もういちど読む山川世界史 『世界の歴史』編集委員会編	1,500円
詳説日本史研究 改訂版(特装版) 佐藤 信・五味文彦・高埜利彦・鳥海 靖編	3,333円
詳説世界史研究 改訂版(特装版) 木下康彦・木村靖二・吉田 寅編	3,333円

**吉川弘文館**

検証 長篠合戦 平山 優著	1,800円
軍隊を誘致せよ 松下孝昭著	1,800円
南朝の眞実 亀田俊和著	1,700円
姓氏・家紋・花押 萩野三七彦著	2,400円

## 2015年歴史書ベストフェア参加書店一覧

# 2015年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2015年4月1日現在

### 北海道

千歳市 文教堂書店千歳店

### 秋田県

秋田市 文教堂書店八橋店

秋田市 いけだ書店御所野店

### 岩手県

一関市 書林・北上書房

紫波郡紫波町 本のくずおか

### 山形県

山形市 こまつ書店寿町本店

### 福島県

白河市 文教堂書店新白河店

相馬市 文芸堂書店相馬店

### 群馬県

高崎市 戸田書店高崎店

桐生市 戸田書店桐生店

吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店

### 栃木県

足利市 岩下書店

日光市 文教堂書店今市店

### 茨城県

水戸市 文教堂書店水戸店

つくば市 WonderGooつくば店

### 千葉県

鴨川市 すばる書店TSUTAYA鴨川店

四街道市 すばる書店TSUTAYA四街道店

### 埼玉県

さいたま市 板山明文堂

越谷市 文教堂書店東越谷店

上里町 文教堂書店本庄店

### 東京都

世田谷区 成城堂

世田谷区 文教堂書店経堂店

目黒区 恭文堂書店

杉並区 ブックセラーズ西荻

### 神奈川県

川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店

鎌倉市 文教堂書店大船モール店

鎌倉市 大里書店

茅ヶ崎市 長谷川書店ネスパ店

### 新潟県

加茂市 番場堂書店

上越市 戸田書店上越店

### 長野県

松本市 興文堂平田店

塩尻市 中島書店高原通り店

諏訪市 せいりん堂

小諸市 竹澤書店野岸店

伊那市 Book&Cafeニシザワいなっせ店

山形村 興文堂iCITY

### 山梨県

甲府市 朗月堂

### 富山県

富山市 文苑堂書店藤の木店

高岡市 文苑堂書店新野村店

高岡市 文苑堂書店福田本店

### 石川県

金沢市 文苑堂書店示野本店

金沢市 金沢百番街うつのみや

野々市市 うつのみや金沢工大前店

野々市市 うつのみや上林店

### 静岡県

浜松市 安間書店

伊豆の国市 文教堂書店大仁店

### 愛知県

名古屋市 文京堂書店

名古屋市 ザ・リブレット三越星ヶ丘店

名古屋市 ザ・リブレット千種店

一宮市 カルコス一宮店

小牧市 カルコス小牧店

知多郡東浦町 ザ・リブレット東浦店

### 岐阜県

岐阜市 カルコス本店

各務原市 カルコス各務原店

穗積市 カルコス穂積店

### 三重県

津市 青山書店

四日市市 宮脇書店イオン四日市泊店

伊勢市 宮脇書店伊勢店

### 滋賀県

彦根市 太田書店

草津市 Book houseひらがき

高島市 玉垣芳文堂

### 京都府

京都市 葵書房

京都市 ブックパル文苑山科店

京都市 葵書房洛西店

福知山市 AVIX福知山店

亀岡市 宮脇書店イオン亀岡店

木津川市 宮脇書店木津川店

### 大阪府

大阪市 西坂書店

大阪市 ジュンク堂書店梅田ヒルトン店

枚方市 呼文堂枚方駅店

## 2015年歴史書ベストフェア参加書店一覧

茨木市	ロサヴィア虎谷	奈良市	啓林堂書店西大寺店	香川県
茨木市	ナカニシヤ書店	奈良市	新風堂書店	高松市 宮脇書店本店
富田林市	喜久屋書店富田林店	大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店	
東大阪市	栗林書房本店	生駒市	啓林堂書店生駒店	徳島県
<b>兵庫県</b>				
姫路市	宮本書店	橋本市	ツモリ西部店	徳島市 井関書店
姫路市	黒田書店	田辺市	多屋孫書店	徳島市 小山助学館本店
姫路市	大塚書店			徳島市 附家書店国府店
加古川市	宮脇書店加古川店			板野郡松茂町 附家書店松茂店
加西市	西村書店			
<b>奈良県</b>				
奈良市	豊住書店	岡山市	宮脇書店平島店	大分県
奈良市	たつみ書店サンタウン店	岡山市	NET21セルバ岡山店	別府市 明林堂別府本店
奈良市	啓林堂書店奈良店	倉敷市	宮脇書店マルナカ今城玉島店	宮崎県
		笠岡市	宮脇書店新笠岡店	都城市 田中書店妻ヶ丘本店
		総社市	荒木書店	
		高梁市	開進堂高梁店	

# 歴史書懇話会とは

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在12社が加盟しています。結成以来40年余「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目標達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う。」(会規約)の精神に基づき活動しています。

## ＜歴史書懇話会＞の主な事業

### 「歴史書通信」(隔月刊) 最新の歴史書情報を提供しています！

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購読を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

### 「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を！

全国約100書店で会員社の歴史書40冊を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は130冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

### 「特設店」全国に20拠点、専門書の充実した品揃えが魅力です！

特設店を設けて、歴史専門図書の店頭展開をはかっています。現在、全国主要都市に20店の特設店があり、一般書店では展示販売できない歴史専門書の店頭販売に協力ををお願いしています。特設店では多くの新刊・常備品を揃えるとともに、テーマフェア、各社フェアを随時開催しています。

### 「歴懇リバイバル」復刊書フェアとしてご好評いただいています。

5月から9月に統一復刊・重版事業「歴懇リバイバル」を実施しています。一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、特設店を中心に毎年100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

### 「ホームページ」&「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評情報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、特設書店とのリンク、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。メール配信のお申込みは <http://www.hozokan.co.jp/rekikon/> からお願いします。

**会員社** 明石書店・校倉書房・汲古書院・思文閣出版・東京堂出版・刀水書房・同成社・培書房・法藏館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館

好評新刊

好評2刷

大好評

好評発売中

中世キリスト教文明の中心テーマ！目に見えない「神性」にどのように「身体」が与えられたか？

民衆の心性を見つめ、歴史学の領域を超えて、歴史人類学という新しい地平を開拓したアナール派第4世代ショミットの更なる到達点

## 中世の聖なるイメージと身体

—キリスト教における信仰と実践—

小池寿子著  
ジャン・クロード・シュミット著

## 歴史を変えた火山噴火

石弘之著『世界史の鏡 環境1』

自然災害の環境史  
大震災や大噴火などの巨大な自然灾害からは、ひたすら逃げるしか対策はない。このときに唯一役立つのは過去の経験である（本書「まえがき」から）7万年前のトバ噴火から現代まで、火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史

四六上製 一八二頁 ￥一、六〇〇

## 民族浄化のヨーロッパ史

憎しみの連鎖の二〇世紀

イーマン・M・ナイマーク／山本明代訳解説／百瀬亮司・山本明代  
「民族浄化」五つの事例を20世紀ヨーロッパ史に辿った問題作！今も断ち切れない負の連鎖。やられた民族が立場変わればやり返す：「本書が伝える教訓を自らに課す覚悟が必要ではないか」（朝日新聞）

A5上製 三八〇頁 ￥四、五〇〇

## 国家の周縁

特権・ネットワーク・共生の比較社会史

田村愛理・川名隆史・内田日出海共編

社会の本質は差異にある。西洋・中東・日本、様々な国のかに生きてきた人々や地域の存在に焦点を合わせ、新たなる視点により周縁と国家の関係を問い合わせる直す

△上製 三六〇頁 ￥四、五〇〇

4月～5月刊行予定

## ある反戦ベトナム帰還兵の回想

W.D.エアハート著／白井洋子訳

高校卒業と同時に理想と使命感に燃えべてトナム戦争に従軍、負傷後帰還してからの苦闘の日々が語られる小説形式の自伝。ベトナム戦場とあまりにも違つた母国アメリカ社会に対する不信と疎外感。帰還兵が語る幻滅・怒り・痛みの日々の回想は、この時代と戦争の貴重な証言である

四六上製 四八〇頁 ￥三、五〇〇

## 第一次大戦と西アフリカ

小川了著 フランスに命を捧げた黒人部隊「セネガル歩兵」

20世紀の2度の世界大戦で、フランス西アフリカ植民地から戦地に送り込まれた黒人の「セネガル歩兵」は、18万人を超える。西アフリカ研究の泰斗が、歴史の表に出でていなかつたこの兵たちの人生を語る

A5上製 四〇〇頁 ￥五、〇〇〇

## 佐渡の五重塔

五重塔の歴史

児玉信雄著

現存する佐渡唯一の五重塔（重文）は92年かけて文政10年に再建。造塔に関する多くの人々に丁寧に光を当てる。前史としての日蓮の佐渡配流については新知見も登場！

△上製 二五〇頁 ￥二、二〇〇



【価格は税抜】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館



刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
<http://www.tousuishobou.com>

# もういちど読む 山川 世界現代史

木谷勤著

A5判 256頁十巻頭口絵8頁

本体1500円

19世紀末の帝国主義時代から21世紀の現在まで、世界の動きをわかりやすく記述した通史。近代世界システム論に基づき、現代世界の構造を明らかにする。歴史の岐路に立つ現代人必読の書。

## もういちど読む 山川世界史用語事典

世界史用語事典編集委員会編

A5判 296頁

本体1500円

多数の世界史教科書に記述されている基本用語を、世界史の流れに沿って配列した読む事典。既知の用語を丁寧に解説し、より深い知識と歴史のイメージを提供する。「引く辞典」としても活用できるよう、巻末に索引を置く。

## もういちど読む 山川世界史

「世界の歴史」編集委員会編

## もういちど読む 山川日本史

五味文彦／鳥海靖編

## もういちど読む 山川日本近代史

鳥海靖編

## もういちど読む 山川政治経済

山崎広明編

## もういちど読む 山川倫理

小寺聰編

〈もういちど読む〉シリーズ  
好評既刊 各1500円

70 魏源と林則徐 —清末開明官僚の行政と思想  
大谷敏夫著 A5判変型 各800円

アヘン戦争に官僚として向き合った林則徐と、数々の政治・経済改革を進言し『海国圖志』により外国を紹介した魏源。一人の人物を通して、清末中国の思想と政治を追う。

## 99 ンクルマ —アフリカ統一の夢

砂野幸穂著

アフリカでいち早くガーナを独立に導き、さらにアフリカ解放運動の先頭に立とうとしたンクルマ。独立への指導者を通して、アフリカの脱植民地の時代を問う。

## 14 日本のモスク —滞日ムスリムの社会的活動

店田廣文著

現在、日本のムスリム人口は約十一万人、モスクも80を数える。本書は、日本のモスクへの調査結果から、滞日ムスリムの活動やコミュニケーションの歴史と展開、そして次世代への課題を探る。

## 22 アラブ連盟

—ナショナリズムとイスラームの交錯

北澤義之著

1945年、7カ国で設立し、現在は中東地域の約6割、22カ国が加盟しているアラブ連盟。連盟発展の歴史を考察し、あらためてアラブ諸国の関係を見直す。

## 23 アラブ諸国の民主化

—2011年政変の課題

松本弘著

2011年にアラブ諸国で連鎖した政変「アラブの春」。各国の民主化のプロセスを考察し、問題点を提示する。

東京都千代田区内神田 1-13-13  
(表示は税別)  
電話 03-3293-8131 http://www.yamakawa.co.jp

山川出版社



# 皇族元勲と明治人のアルバム

研谷紀夫編

写真師丸木利陽とその作品  
明治から大正期に「御用写真師」として活躍し、独自の技  
法を確立した丸木利陽。143点の写真で浮かび上がる明治人とその時代。1800円

敗者の日本史 全20巻完結!

各2600円



## 16 近世日本の勝者と敗者

大石 学著

最終回

「徳川の平和」に異議を唱えた敗者たち。  
知られざる時代の側面に迫る。

〔既刊〕①大化革新と蘇我氏②奈良朝の政変と道鏡③源間政治と菅原道真④古代日本の勝者と敗者⑤治承・寿永の内乱と平氏⑥承久の乱と後鳥羽院⑦鎌倉幕府滅亡と北条氏一族⑧享徳の乱と太田道灌⑨長篠合戦と武田勝頼⑩小田原合戦と北条氏⑪中世日本の勝者と敗者⑫関ヶ原合戦と石田三成⑬大坂の陣と豊臣秀頼⑭島原の乱とキリシタン⑮赤穂事件と四十六士⑯箱館戦争と榎本武揚⑰西南戦争と西郷隆盛⑱二・二六事件と青年将校⑲ボッサム宣言と重国日本



## 織田信長権力論

金子 拓著

6500円

史料を丹念に読み解き実態を明解する。信長研究に一石を投じる。

## 馬と人の江戸時代

兼平賢治著

398円

武具・農具、神の乗り物馬肉食…。馬と人の営みから見える江戸社会。

## 馬と人の江戸時代

澤井 実著

399円

総動員体制は「科学技術」をどう扱い、進展させたのか。

## 401 日本酒の近現代史 酒造地の誕生

鈴木芳行著

400円

三度減んだ「三浦介」家！一族の興亡から中世史を見つめ直す。

## 400 二浦一族の中世

高橋秀樹著

398円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

401円

「水の都」の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

## 401 近世日本の技術者たち

鈴木芳行著

399円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

400円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

401円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

402円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

403円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

404円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

405円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

406円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

407円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

408円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

409円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

410円

水の都の構造、盛り場の誕生、経済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

411円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

412円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

413円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

414円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

415円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

416円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

417円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

418円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

419円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

420円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

421円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

422円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

423円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

424円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

425円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

426円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

427円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

428円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

429円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

430円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

431円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

432円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

433円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

434円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

435円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

436円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

437円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

438円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

439円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

440円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

441円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

442円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

443円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

444円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

445円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

446円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

447円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

448円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

449円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

450円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

451円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

452円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

453円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

454円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

455円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

456円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

457円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

458円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

459円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

460円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

461円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

462円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

463円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

464円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

465円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

466円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

467円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

468円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

469円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

470円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

471円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

472円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

473円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

474円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

475円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

476円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

477円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

478円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

479円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

480円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

481円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

482円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

483円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

484円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

485円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

486円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

487円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

488円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

489円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

490円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

491円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

492円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

493円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

494円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

495円

水の都の構造、盛り場の誕生、絏済活動、町人意識と概観など、商都大坂の魅力。

4

# 歴史書懇話会

## 会員社名簿

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 〈担当者・深谷直樹〉  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 〈担当者・石田亘〉  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 〈休会〉  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355(担当者・井熊勇介)  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 〈担当者・鈴木淳〉  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 〈担当者・中村文江〉  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 〈担当者・榎祐典〉  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 〈担当者・関口守俊〉  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 〈担当者・西村明高〉  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 〈担当者・大壽賀翔〉  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 〈担当者・春山晃宏〉  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2015年5月1日発行・第219号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店